

日本石材工業新聞

発行所
日本石材工業新聞社
〒441-0936 岡崎市上佐々木町鹿乗21-3
発行兼編集人 山口康二
☎ 0564-31-2100番 FAX 0564-31-9929番
e-mail : stone-nn@mis.ne.jp
<https://www.nskonline.jp>
郵便振替 00810-8-17363番
購読料1ヶ月前納 12,000円(税別)

北木石産地の歴史を伝える活動が評価 「推薦産業遺産」として認定

鶴田石材(株)の丁場

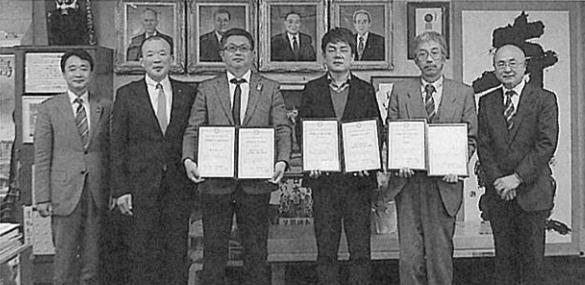
鳴本石材(株)のK's LABO
北木島の映画館「光劇場」

産業遺産(産業技術の歴史を実証する遺跡・構等の総称)の保存を支援している「産業遺産学会(東京都中央区)」では、全国各地の様々な保存活動の中から優れた取り組みを選定する推薦産業遺産の認定事業ならびに功労者への表彰を継続して行なっている。

同会ではこの取り組みを35年以上前から実施しており、これまで推薦産業遺産として119件、功労者として106名が認定されている。

2020年における推薦産業遺産には合計19の取り組みが認定を受けた。その中で、これまで130年間にわたって北木石

産地の歴史・魅力の伝承等に力を注ぐ鳴本石材(株)のストーンミュージアム「K's LABO(岡山県笠岡市)」が認定さ



左から二人目より小林嘉文笠岡市長、鶴田康範社長、鳴本太郎社長、一番右が産業遺産学会・小西伸彦理事長

れ、各社の鶴田康範社長、鳴本太郎社長が功労者として表彰を受けた。さらに2021年の推薦産業遺産に、北木石産地が栄えた往時の姿をと

どめている北木島の映画館「光劇場」が認定されることとなり、この3件の功績を称え、1月26日に笠岡市役所の市長室に

おいて認定証の交付およ

び表彰状の授与式が行なわれた。

北木島は令和元年に日本遺産にも認定されており、「石の島」としての観光資源を活かしながら、石材産地の活性化へと繋げていく取り組みが進められている。今回の認定により、北木石産地への関心・注目度が、これまで以上に高まっていくことが期待されている。

授与式の席上、挨拶に立った鶴田社長は、丁場に展望台を設置することに対して先代の父(故鶴田英輔氏)が反対し、一年間ほど口を開いてもらえたなかつたというエピソードに触れながら、「亡くなる一ヵ月くらい前に、病床の父へ北木島が日本遺産へ認定されたことを報告した際、とても喜んでいたことが印象深く残っています。推薦産業遺産に認定いただけたことも喜んでいるものと思

と期待を込めた。

授与式には産業遺産学会の小西伸彦理事長、小林嘉文笠岡市長、笠岡市関係者らも出席し、北木島に息づく豊かな歴史や文化、銘石「北木石」への認識がさらに進んでいくことへの想いなどが共に語られた。

インターロッククリエイティブサポート

御社の販促をお手伝いします



制作事例やお店づくりのヒントを更新中！

INTERLOCK インターロック株式会社

紀山石
KIZANSEKI

経年劣化の少ない良質な石材
吸水率が低く耐久性に優れ、
寒冷地でも十分適応できる銘石です。

白く上品な
青みを帯びた色合い
独特な優美さは
見る者を魅了し続けます

山岡石材店(株)

〒939-0121
富山県高岡市福岡町下老子733
TEL 0766-64-3051 FAX 0766-64-5334

採石場
福島県いわき市三和町「芝山採石場」



今も稼働している鶴田石材(株)の丁場



鳴本石材(株)が運営する「K's LABO」

産業遺産(産業技術の歴史を実証する遺跡・構等の総称)の保存を支援している「産業遺産学会(東京都中央区)」では、全国各地の様々な保存活動の中から優れた取り組みを選定する推薦産業遺産の認定事業ならびに功労者への表彰を継続して行なっている。

同会ではこの取り組みを35年以上前から実施しており、これまで推薦産業遺産として119件、功労者として106名が認定されている。

2020年における推薦産業遺産には合計19の取り組みが認定を受けた。

その中で、これまで130年間にわたって北木石

い、父の墓前に良い報告ができます」と感謝の気持ちが語られた。

鳴本社長は北木島から三ヵ所、推薦産業遺産に認定されたことへの喜びを語ると共に「K's LABOは北木島における石材産業の歴史や文化・魅力を一人でも多くの方たちに知っていただきたい」という想いで立ち上げた力。今回の認定を機に、さらに多くの方たちに北木島・笠岡へと足を運んでもの。今回の認定を機に、さりとて、この地域ならではの魅力を感じ取つていただき、この地域なでいために、機会が増えていくことを願っています」